

事故を起こした大人は、子どもに伝える義務と責任がある

東電福島原発事故の深刻な現状を伝えない「放射線副読本」

● 崎山比早子

福島第一原発事故後、全国の小学生から高校生に「放射線副読本」が文科省から配布されるようになり、現在まで2回の改訂がされている。2021年4月に多くの反対があるにも関わらず政府と東電が「ALPS処理汚染水」の海洋放出を決めたことから、この汚染水についても加筆もされた。この副読本について、「原子力教育を考える会」の崎山比早子さんの寄稿。

東電福島第一原発事故後11年以上になる今日、緊急事態宣言はすでに解除されています。事故現場はいつ何が起きてもおかしくない程危険なため解除できないのです。事故を起こした大人には、せめて子どもたちにその現状を包み隠さず伝える義務と責任があります。それは彼らがこれか

ら自分の身を守り生きてゆくために必要だからです。文科省が小学生から高校生に配布している「放射線副読本」(副読本)には事故の現状と放射線の影響などが正確に記載されているでしょうか? 事故の起きた2011年に配布された副読本には、「はじめに」に福島原発で事故が

あったと記載したのみで、本文では事故についていっさい触れていません。

副読本は2章から成っています。それぞれについて主な問題点を挙げます。

「放射線、放射性物質、放射能」とは、前版と章立てが入れ替わって第1章に、事故についての章が第2章になりました。放射線については自然放射線と人工放射線を区別せず「放射線はどこにでもありゼロにするのができない」を何度も繰り返すことで、事故による汚染から注意を逸らすように、放射線に対する警戒心を起こさせないよう

これには強い批判が出されています。それぞれについて改訂版には水素爆発で破壊された原子炉建屋の写真や広域な汚染地図などが掲載され、幾分改善されました。しかし18年に再度改訂された副読本からは、壊れた建屋の写真が削除され、汚染地図は80キロ圏内のみに限られました。

3版にわたる各副読本の問題点は「原子力教育を考える会」のウェブサイトに「よくわかる原子力」に指摘してありますので参考にして

に腐心しています。放射線の危険性とは、放射線のエネルギーが桁違いに大きく体を透過することができ、たとえ1本通っても体の中の分子、特に体の設計図であるDNAを傷つけ得ることです。従って、ある線量以下ならリスクはないという境界の線量(閾値)はなく、損傷は線量に比例して増加し(閾値なし直線「LNT」モデル)、リスクは蓄積するという基本を全く教えていません。

そして健康影響については、あたかも100μSv以上のみに発がんリスクがあるように書き、100〜200μSvの発がんのリスクは野菜不足、塩分の取りすぎと同程度とし安全性を印象付けています。しかしこのような比較は文科省自身ですら「通常許容できない比較」(文科省のウェブサイト「リスクコミュニケーション案内」参照)としています。その上この比較の基のデータは国立がん研究センターが対策研究所の津金昌一郎氏らによるものですが、同氏は15年に野菜不足が発がんの関係を否定する調査結果を報告しているのです(国立がん研究センター「がん

「廃炉に向けた課題」から汚染水の海洋放出について説明した記述
廃炉作業の過程では、原子炉を冷やす際に放射性物質を含んだ水が発生しています。これを処理した水が海に放出されることを受けて、「環境や生物が汚染されることで、私たちの健康に影響が及ぶのではないか」という不安から生じる風評を心配する声もあります。この水は、特別な設備(*)などを用いてほとんどの放射性物質を浄化し、大幅に希釈することにより、健康や環境への安全を確保するための基準を十分に満たした上で、海に放出される方針です。放射線について一人一人が理解し、このような科学的根拠や事実に基づいて行動していくことが必要です。
*多核種除去設備 (ALPS: アルプス)
(文科省の「放射線副読本」小学生用・中高校生用から。編集部で、注部分のみ一部省略)



2021年版の「放射線副読本」
「中学生・高校生のための」(左)、「小学生のための」(右)



も現実的で安全なので、廃炉作業の中で急を要するのは、建屋4階にある冷却プールから使用済み核燃料を地上のプールに移す作業です。地震、経年劣化などにより冷却プールから水が抜けてしまうと高い放射線のために人が近づけなくなり作業不能になるからです。これはデブリ取り出しなどに比べ容易な作業と思われませんが、11年経ってまだ3分の1しか終わっていない事実については全く言及していません。

甲状腺がん言及せず

「第2章 原子力発電所の事故と復興のあゆみ」では、原発事故での冷却機能の喪失・燃料棒の溶融・放射性物質の放出が説明され、事故原因は想定外の津波であり「安全対策が不十分だった」と説明されています。放出された放射性物質による汚染は起きたけれども、素早い国の対応により、内部被ばく線量の検査では「全員が健康に影響が及ぶ数値ではなかった」と繰り返し、現にある甲状腺がんの多発については甲状腺の名称すら出てきません。

究極のいじめ

21年度版では「廃炉に向けた課題」として汚染水の処理水が安全であるとするチラシと共に学校に配布されました。海洋放出については「風評」のみが問題であり、心配するのは非科学的で、「放射線について理解し、科学的根拠や事実に基づいて行動する必要」があるそうです。

さらに「地域の復興・再生のため」事故現場近くに「差別・いじめが起きないようにするには震災にあつた友達や避難生活をしてきた友達の気持ちになつて考えてみよう」とも書いています。しかし政府は避難した住民を帰還させるために公衆の年間被ばく線量限度の1μSvを20μSvに引き上げ、安全だとして住宅支援を打ち切り、立退かない住民に対しては家賃を倍増し、裁判にかけて追い出しを図っています。これは究極のいじめではありませんか。

教育の要にある文科省が明らかでないことを教え、事実の隠蔽を率先して行っているこの国の先に、希望をつなげますか?
*5月11日に原子力資料情報誌などが政府交渉を行い、要望書を提出(ふえみんも賛同団体として参加)。内容は「ヒバク反対キャンペーン」ウェブサイト。

0123456789...theNumber

68%

5月発表の朝日新聞世論調査で、「政治に最も優先的に取り組んでほしい課題」のうち、景気・雇用、年金、医療・介護、教育、子育てを選択した人の割合、ちなみに「憲法」は2%。

吉野王隠堂農園の青梅

農園の青梅は、農薬を減らし有機質肥料を使用。木で完熟させてから収穫するのが特色です。用途に応じてご注文ください。

① 梅酒・梅ジュース用	送料別：クール宅急便です。料金は一律1,300円。
② 梅干用 * ①、②とも価格は共通です	注文しめきり：①は6月13日、②は6月22日、③は7月23日
・ 5kg 5,400円	出荷予定：①は6月5〜7日〜順次、②は6月15〜17日〜順次、③は6月1日〜順次
・ 10kg 9,600円	TEL 03-3402-3244
③ もみじそ	FAX 03-3401-3453
・ 500g 700円	お申し込み・お問い合わせは
表示価格は消費税込み	ふえみんのお店 info@femima.com

We 238号

「We」隔月刊 A5判・80頁・1冊 913円(税込)
年間購読 5,700円(6冊/税・送料込み)

特集・ケアを地域にひらく

【お話し】鈴木 妙佳子さん・中畝 治子さん
こどもハッシン! 呼吸器生活向上Project
—医療と共に暮らすこどもたちを知ってほしい

【お話し】石井 麗子さん・佐藤 智子さん
「暮らしの保健室」がコミュニティで果たす役割

【連載】「水俣病患者相談窓口の日々」永野 三智
「女がマスメディアで生きるといふこと」竹信 三恵子 他

フェミックス | tel: 045-482-6711 http://femix.co.jp/
fax: 045-482-6712 E-mail: jimu@femix.co.jp 通販: https://femixwe.cart.fc2.com/